

(別紙5)

整理番号 2021P-001

補助事業名 2021年度 五輪関連種目の世界選手権大会派遣並びにこれに資する事業
補助事業

補助事業者名 公益財団法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

コロナウイルス感染症の影響によりオリンピック開催は1年延期となったが、来年に向けても2020年度計画していた事業を前提に、それぞれの種目において世界選手権等の国際大会に出場し、最後の調整を図る。オリンピック開催時には万全の態勢でサポートを行うため、選手村外でのフォローアップ体制を整える。2021年度に関しては2024年のオリンピックに向けた活動も並行して実施し、2024ターゲット選手の海外派遣による経験値の蓄積や実力を図るための遠征やジュニア層の強化拡大なども並行して実施する。

(2) 実施内容

<トラック種目>

5月13日～ 5月16日 UCIトラックネイションズカップ第2戦 香港

大会では連日日本勢が活躍を見せ、金メダル8個、銀メダル5個、銅メダル8個を獲得した。⇒ [こちら](#)



女子オムニアムで優勝した梶原悠未選手

7月 2日～ 7月 4日 JICF国際トラックカップ (クラス2)

松本市

10月20日～10月24日 UCIトラック世界選手権

フランス

(別紙5)

<10月20日の結果> ⇒ [こちら](#)

●男子チームスプリント

8位 日本 (小原佑太、寺崎浩平、山崎賢人) 1回戦敗退 (1回戦のタイムは44秒164)

●女子チームスプリント

4位 日本 (太田りゆ、佐藤水菜、梅川風子) 48秒612

●女子スクラッチ

14位 梶原 悠未 (茨城 筑波大学大学院)

<10月21日の結果> ⇒ [こちら](#)

●男子ケイリン

5位 山崎 賢人 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU長崎)

11位 松井 宏佑 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU神奈川)

●男子スクラッチ

5位 窪木 一茂 (JPCA チームブリヂストンサイクリング/JPCU福島)

●女子エリミネーション

13位 梶原 悠未 (茨城 筑波大学大学院)

<10月22日の結果> ⇒ [こちら](#)

●男子1kmタイムトライアル

8位 小原 佑太 (JPCA JPCU青森) 1分01秒385

●男子個人追い抜き

9位 今村 駿介 (福岡 チームブリヂストンサイクリング) 予選タイム4分14秒751

●女子スプリント

10位 太田 りゆ (JPCA チームブリヂストンサイクリング/JPCU埼玉)

19位 梅川 風子 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU東京)

●女子オムニアム

15位 梶原 悠未 (茨城 筑波大学大学院) 45pt

<10月23日の結果> ⇒ [こちら](#)

●男子スプリント (準決勝以降は24日実施)

山崎 賢人 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU長崎) 1/8決勝敗退

寺崎 浩平 (JPCA JPCU福井) 1/16決勝敗退

●男子オムニアム

9位 橋本 英也 (JPCA チームブリヂストンサイクリング/JPCU岐阜) 78pt

<10月24日の結果> ⇒ [こちら](#)

●男子スプリント

(別紙5)

14位 山崎 賢人 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU長崎)

19位 寺崎 浩平 (JPCA JPCU福井)

●男子エリミネーション

18位 橋本 英也 (JPCA チームブリヂストンサイクリング/JPCU岐阜)

●女子ケイリン

2位 佐藤 水菜 (JPCA チーム楽天Kドリームス/JPCU神奈川)

中止

アジア選手権

<ロード>

3月27日～ 3月29日 ロードアジア選手権大会

タジキスタン

⇒ [twitter](#)



男子エリート
個人タイムトライアル
2位 増田成幸選手

男子エリート
ロードレース
2位 増田成幸 選手



(別紙5)

5月29日～ 5月30日 UCI BMXワールドカップ3～4戦 コロンビア

第3戦 男子U23 優勝 中井飛馬 (日本体育大学)

7位 増田優一 (大阪体育大学)

男子U23 優勝 中井飛馬選手 ⇒ [こちら](#)



第4戦 男子U23 優勝 中井飛馬 (日本体育大学)

13位 増田優一 (大阪体育大学)

⇒ [こちら](#)

8月22日～ 8月22日 UCI BMX世界選手権大会 オランダ

男子エリート 39位 長迫 吉拓 (岡山 株式会社JPF)

男子ジュニア 34位 中林 凌大 (埼玉 帝京大学系属帝京高等学校)

47位 坂 望加 (愛知 中京大学)

女子ジュニア 19位 西村 寧々花 (大阪 Gan Trigger)

23位 野村 凧沙 (大阪 Ace Race Australia)

10月23日～10月24日 UCI BMXワールドカップ5～6戦 トルコ

今シーズンより新設されたU23を活用し、2024年パリオリンピックと2028年ロスオリンピックへ向けた強化が狙いである。日本からはUnder23(以下U23)カテゴリーにて第3-4戦と2勝をあげている中井飛馬 (日本体育大学)をはじめ、男子2名、女子5名、計7名のU23出場選手を派遣している。

(別紙5)

<大会結果> ⇒ [こちら](#)

第5戦	男子Under23	2位	中井飛馬 (日本体育大学)
		29位	増田優一 (大阪体育大学)
女子Under23		2位	藪田寿衣 (大阪体育大学)
		5位	丹野夏波 (早稲田大学)
		11位	酒井亜樹 (桃山学院教育大学)
		14位	西村寧々花 (Gan Trigger)
		15位	野村凧沙 (Ace Race Australia)

第6戦	男子Under23	2位	中井飛馬 (日本体育大学)
		9位	増田優一 (大阪体育大学)
女子Under23		優勝	丹野夏波 (早稲田大学)
		4位	藪田寿衣 (大阪体育大学)
		5位	西村寧々花 (Gan Trigger)
		9位	酒井亜樹 (桃山学院教育大学)
		11位	野村凧沙 (Ace Race Australia)
女子エリート	12位	畠山紗英 (日本体育大学)	



女子U23 優勝した丹野夏波選手

⇒ [こちら](#)

10月30日～10月31日 UCI BMXワールドカップ7～8戦 トルコ

<大会結果>

第7戦	男子U23	4位	中井飛馬 (日本体育大学)
		44位	増田優一 (大阪体育大学)
女子U23		優勝	藪田寿衣 (大阪体育大学)
		6位	丹野夏波 (早稲田大学)
		10位	酒井亜樹 (桃山学院教育大学)
		11位	西村寧々花 (Gan Trigger)
		18位	野村凧沙 (Ace Race Australia)
女子エリート	8位	畠山紗英 (日本体育大学)	

(別紙5)

女子U23 優勝した簀田寿衣選



手

第8戦	男子U23	優勝	中井飛馬 (日本体育大学)
		25位	増田優一 (大阪体育大学)
	女子U23	4位	簀田寿衣 (大阪体育大学)
		8位	西村寧々花 (Gan Trigger)
		11位	丹野夏波 (早稲田大学)
		18位	酒井亜樹 (桃山学院教育大学)
		19位	野村凧沙 (Ace Race Australia)
	女子エリート	5位	畠山紗英 (日本体育大学)

男子U23では中井が今シーズン第3-4戦に続く3勝目をあげ、前日の第7戦終了時に確定していたシリーズランキングでも1位を守り抜き今シーズンより新設されたU23男子初代チャンピオンという偉業を成し遂げた ⇒ [こちら](#)



男子U23 初代シーズンチャンピオンとなった中井飛馬選手

(別紙5)

<ジャパントラックカップI&II>

開催中止 静岡県 伊豆市

2 予想される事業実施効果

オリンピックでトラック競技では銀メダルを獲得し、BMXではレーシング、フリースタイルともにメダルには届かなかったが好成績を残しており、若手の台頭も目覚ましく、世界選手権やパリオリンピック、それ以降もメダルが十分狙えるまで強化が進んだ。オリンピックでのメダル獲得によりメディア露出が増えることで自転車競技の普及拡大に大きく期待でき、その後の国内大会においてもオリンピックメダリストが参加することで来場者数や競技人口の増加も見込まれる。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

特になし。

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人日本自転車競技連盟 (コウエキザイダンホウジン ニホンジテンシヤキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代 表 者： 会長 松村 正之 (マツムラ マサユキ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 常務理事 黒江 祐平 (クロエ ユウヘイ)

電話番号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E-mail： somu@jcf.or.jp

U R L： <https://jcf.or.jp/>